

医療機器等ガイドライン 活用セミナー #18

## 三次元積層造形技術を用い、東洋人の骨格構造に最適な次世代インプラントの開発を目指して

日 時: 2018年10月23日(火) 13:00~17:00 (受付12:30~)

会 場: トラストシティ カンファレンス・丸の内(Room 2+3+4)

東京都千代田区丸の内1-8-1 丸の内トラストタワーN館11階

参加費: 無料 参加申込はこちら: <http://md-guidelines.pj.aist.go.jp/>

主 催: 日本医療研究開発機構・産業技術総合研究所

共 催: 経済産業省・厚生労働省・国立医薬品食品衛生研究所

(調整中)

プログラム(案・一部調整中)		座長: 勝呂 徹		一般社団法人 日本人工関節研究所 リウマチ治療研究所	
13:00	開会挨拶	仲山 賢一	日本医療研究開発機構		
13:05	経済産業省の医療機器産業政策と開発ガイドライン策定事業について			経済産業省	
13:25	東洋人の骨格構造に最適なインプラント開発への期待				
13:25	骨格構造に最適な人工股関節寛骨臼コンポーネントの開発動向	井口 普敬	名古屋市立大学		
13:55	骨格構造に最適な人工股関節ステムの開発動向	坂井 孝司	山口大学大学院		
14:25	膝関節の運動力学と関節負荷	松田 秀一	京都大学大学院		
15:10	人工膝関節の骨格データの解析	富田 哲也	大阪大学大学院		
15:30	休 憩				
15:45	開発ガイドラインの活用のポイント紹介	岡崎 義光	産業技術総合研究所		
16:10	積層造形医療機器開発に役立つ新技術・評価技術およびガイドライン活用例の紹介				
	・ 三次元積層造形用金属粉末の医療機器としての国内初の製造販売承認取得企業紹介				
	・ 疲労試験片加工および疲労試験等評価企業紹介				
	・ 樹脂と金属の三次元積層技術の企業紹介				
16:40	総合討論・質疑応答				

(敬称略)

本セミナーは、日本医療研究開発機構(AMED)事業「平成30年度未来医療を実現する医療機器・システム研究開発事業(医療機器等に関する開発ガイドライン(手引き)策定事業)」の一環です。

医療機器開発ガイドライン HP: <http://md-guidelines.pj.aist.go.jp/>

## 三次元積層造形技術を用い、東洋人の骨格構造に最適な次世代インプラントの開発を目指して

### 【開催趣旨】

日本医療研究開発機構(AMED)医療機器開発ガイドライン事業と厚生労働省医療機器・再生医療等製品評価指標との連携により、整形外科分野においては、大きな成果が得られています。超高齢化社会を迎え、骨折治療が要介護等の大きな社会問題となりつつあります。また、整形外科分野は、輸入依存度が非常に高く、医療機器産業重点5分野の技術開発目標等を設定して、オールジャパンでの医療機器開発、特に異業種分野からの新規参入が期待されております。

三次元積層造形技術等の革新的な製造技術の進歩に伴い、患者の骨格構造に最適なインプラントの設計・製造および医療機器製造販売申請が可能な状況にあります。今回のセミナーでは、欧米人と東洋人の骨格構造の違いに焦点をあて、関節等の動きを再認識することで高性能な製品開発および治療技術の開発等を目的といたします。整形外科インプラント分野に限らず、診断治療分野を含めて関係者に有用な情報の提供を目指します。

### 【セミナーに関するお問い合わせ】

医療機器等開発ガイドライン事業実務委員会事務局  
国立研究開発法人 産業技術総合研究所  
健康工学研究部門内  
〒305-8564 茨城県つくば市並木 1-2-1  
E-mail:md-guidelines@aist.go.jp  
TEL:029-861-7840

## 【会場のご案内】

### トラストシティ カンファレンス・丸の内 (Room 2+3+4)

〒100-0005 東京都千代田区丸の内 1-8-1 丸の内トラストタワーN館 11階

アクセス: <http://www.tcc-kaigishitsu.com/tcc-m/access.html>



- JR 東京駅 八重洲北口改札を出て左方向、日本橋口より徒歩 1 分
- 東京メトロ 丸の内線・東西線・千代田線・半蔵門線 大手町駅 B7 出口より徒歩 2 分
- 東京メトロ 銀座線・東西線/都営浅草線 日本橋駅 A7 出口より徒歩 4 分